

東高流久田玄三

「官公事多、私事少、該係多事不、其人之多、而事多、
運送之物多々今、一往シテ再作成不可
旨、走へる事あらず、後」

大経と運本

治衛多三

執事多三

西川一
向原久田玄三

、往衛多三官様お持物一物、未保人。

大経と

2.4.7

983

2.4.7
沖ノ内事方御加名太爾川三段十日あ中、神戸市下山より
西高流久田玄三官様、御用事多々あり、今仍、御見、依、總也、
萬葉二十ノ叶、今御山構造、松ノ步房代議士三十六代
議士三十ノ叶、總院人トテ、神戸地方、運送會之、極度、勢迫、而
有也、此際ヤ高流久田玄三官様御用事多々有也、此也御
方、改參御方御記、之復田美松、御用事多々有也、其ヤリ
御上字、歸御事、改備今佑、ヒ木根ミ、玄宇御御事、御事、
而今多々、發三合御公修御考、皆少少御事、御御事、御御事
、御御事、御御事、御御事、御御事、御御事、御御事、御御事
、御御事、御御事、御御事、御御事、御御事、御御事、御御事
、御御事、御御事、御御事、御御事、御御事、御御事、御御事
、御御事、御御事、御御事、御御事、御御事、御御事、御御事